1	保育所名称
1	

2 所在地

3 定員および入所予定人員 (1)

	77. 7 7 - 7 - 7	(人)
年齢区分	2 · 3	号認定
十即区刀	定員	入所予定数
0 歳児		
1歳児		
2歳児		
3歳児		
4 歳児		
5歳児		
計		

4 建物の状況

別棟 ○○ 造 階建て ((1)建物	本棟	00	造	階建て	(
		別棟	00	1台	と は で と と と と と と と と と と と と と と と と と	(

(2)園舎、屋外遊戲場

		1人当たり最低	1人当たり認可	定員	現員	認可基	準面積			
	室名	基準面積	基準面積			定員ベース	現員ベース	施設面積	適否	備考
			A	В	С	$A \times B$	$A \times C$			
0	乳児室	$1.65\mathrm{m}^2$	3. 3 m²							
1	ほふく室	$3.3\mathrm{m}^2$	J. JIII							乳児室+1 歳児室
歳児	小計									,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
児 2 歳 児	保育室	1. 98 m²	1. 98 m²							
児	遊戱室	1. 90111	1. 90111							2~5歳 児室
以上	小計									703.
	医務室	事務室内區	医務コーナ	_						
	調理室									
	便所	大便器	個		小便器	個				児童用
	調乳室									
	沐浴室									
	事務室 医務コーナー除く									
	その他									
	合計									

		1人当たり認可	定員	現員	認可基	準面積			備考
屋外遊戯場	基準面積	基準面積	疋貝	先貝	定員ベース	現員ベース	面積	適否	1/11/5
		A	В	С	$A \times B$	$A \times C$			
2歳児以上	$3.3{\rm m}^2$	$3.3\mathrm{m}^2$							
場所	敷均	也内	近隣	公園	000)公園			代替公園場合 の適否

施設に関する調書(2/3)

5 土地・建物の状況 (1)土地

	7 = 1						
敷地面積	1						
放地曲傾	2						
	□自	己所有					
	□借	地					
	所有	者					
所有状況	契約年	F数					
	賃料	¥					
	賃借	権					
	地上村	権					

7 th, d./
建物

1)	建物				
	延床面積				
	所有状況	□ 自己於	斤有		
		□借家			
		所有者			
		契約年数			
		賃料			
		賃借権			
		地上権			

6 建築基準等

(1) 乳児室、ほふく室、保育室、遊戯室又は便所(園児に係るものに限る) の設置階が2階以上の場合

1/	ガレノレニニ、 (みく	3〜主、休月主、近戚主人は使用(風光に示るものに取る。)の故直陌がる陌以上の場合
		該当する項目にチェックを入れること。
	耐火基準	□ 建築基準法第2条第9号の2に規定する耐火建築物
	順八盔毕	□ 建築基準法第2条第9号の3に規定する準耐火建築物(同号口に該当するものを除く。)
	設備基準	※避難上有効で保育室等からの歩行距離が30メートル以下に設置してあること。
	常用	□ 屋内階段 □ 屋外階段
2 階	避難用	□ 特別避難階段に準じた屋内避難階段又は特別避難階段 □ 屋外階段
ГП	姓無州	□ 退避上有効なバルコニー □ 準耐火構造の屋外傾斜路又はこれに準ずる設備
	常用	□ 屋内避難階段又は特別避難階段 □屋外階段
3 階	避難用	□ 特別避難階段に準じた屋内避難階段又は特別避難階段 □ 屋外階段
ГП	姓無州	□ 耐火構造の屋外傾斜路又はこれに準ずる設備
4	常用	□ 屋内避難階段又は特別避難階段 □屋外避難階段
階以	避難用	□ 特別避難階段に準じた屋内避難階段(排煙設備を有するもの)又は特別避難階段
上		□ 耐火構造の屋外傾斜路 □屋外避難階段
	防災設備	
	2階以上	□ 乳幼児の転落防止設備(保育室等その他の乳児が出入りし、又は通行する場所に設置)
		□ (ア)スプリンクラー設備その他これに類するもので自動式のもの
	調理設備	□(イ)調理用器具の種類に応じた有効な自動消火装置が設置され、かつ外部への延焼防止措置
	10.2 A	が講じられている
3 階	ア、イのどちら か。 又はウか	□ (ウ)調理設備とそれ以外の部分が、耐火構造の床、壁又は特定防火設備で区画されている
陷 以	~ ~	□ (x) ダンパーが暖房又は冷房設備の風道が床若しくは壁を貫通する部分(これに近接する部
上		分を含む)に、防火上有効に設置されている
		□ 壁及び天井の室内に面する部分を不燃材料で仕上げている
	設備	□ 非常警報器具又は非常警報設備及び消防機関へ火災を通報する設備
		□ カーテン、敷物、建具等で可燃性のものについては防炎処理が施されている

(2) 屋上に屋外遊戯場を設ける場合

	該当項目にチェックをいれること		備考
耐火	該当する建物が建築基準法第2条第9号の2に規定する耐火建築物である		
用地の制約	地上に屋外遊戯場を設置する場所が無い		
便所等	屋上施設として、便所、水飲場等を設けている		
	職員、消防機関等による救出に際し支障の無い階数に設置している	○階	
	屋上から地上又は避難階に直通する避難用階段が設けられている		
	屋上への出入口扉は、特定防火設備に該当する防火戸である		
防災	油その他引火性の強いものを置いていない		
M W	屋上の周囲に金網を設け、その上部を内側に湾曲させる等して乳幼児の転落防止に 適した構造物を設置している		
	警報設備は屋上に通じ、屋上から非常を知らせる設備を設置している		
	消防機関と連絡を密にし、防災計画等について指導をうけている		

施設に関する調書(3/3)

7 職員の状況

(1)施設長

氏名	年齢	現職	児童福祉施設等従事歴	備考

(2)職員配置

	2号認定	3 号認定	計
定員			

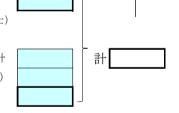
		入所予定数	職員数		適否		
			八別了足数	配置基準	定数	現員	回回
施設長				必須			
	主任保育士			任意			
	年齡別配置基準	0歳児		3:1			
		1 歳児		5:1			
		2 歳児					
		3歳児		20:1		/	
保育士		4 歳児		30:1		1 /	
		5歳児		30.1		/	
	休憩保育士			1	1	/	
	(2,3号定員90名以下)				1]/	
	小計				1.0	/	
				≒	2		

-専任(配置基準に算入しない)の数

常勤職員数	•	•	•

(※専任の施設長・主任保育士以外の保育士)

全非常勤職員の1か月の勤務時間の総合計 常勤職員の1か月の勤務時間(一人当たり) 常勤換算人員



		配置基準		定数	現員	適否
調理員		定員40人以下	1人			
	調理員	定員41~150人	2人	2		
		定員151人以上	3人			
等	栄養士					
	小計					
	看護師	任意				
	事務職員	任意				
	その他の職員	任意				
	嘱託医師	1				
	嘱託歯科医	1				
	合計					

←用務員等その他職員全員の数を記載

(3) 苦情管理体制

担当	職名	氏名	備考
苦情解決責任者			
苦情受付担当者			
第三者委員			
为 <u>一</u> 日安貝			